**東京栄養サミット 2021**

**公式サイドイベントのガイダンスと申請書**

**ガイダンス**

この度は、東京栄養サミット（N4G）2021のサイドイベントにご関心をお寄せいただき、誠にありがとうございます。

以下の内容をご確認の上、申請書を nutritionforgrowth@gmail.com 及びtokyonutritionforgrowthsummit2021@mofa.go.jpまでご提出いただけますようお願いいたします。ご記入いただいた情報の一部は、広報のために使用されることがありますのでご承知おきください。

**概要**

* 申請書の提出期間は、**2021年9月16日から10月31日**です。
* 下記に示す認定の基準に基づき、N4G公式サイドイベントとしての認定の可否が審査されます。
* 申請の審査結果は、申請書提出後2週間以内に、以下のいずれかの形で通知されます。

（a）修正なしでN4G公式サイドイベントとして認定

審査に通った申請に対しては、（ロゴなどの）広報用素材とその使用についてのガイダンスが送付されます。

（b）一部修正した上で申請書の再提出を推奨

軽微な修正を要する申請については、修正の上、再度提出していただき、1週間後を目処に再審査を行います。

（c）不承認

サイドイベントの主旨がN4Gの目的や参加原則に沿っていない申請については、公式サイドイベントとしての開催が認められません。

* 審査は、日本政府の監督の下、N4Gテーマ別ワーキンググループのメンバーやその他の関連分野の専門家から構成される少人数のグループによって行われます。
* 申請者は、サイドイベント開催の日程と時間を指定できますが、再調整を提案される場合もあります。

**公式サイドイベント認定の基準**

* + サイドイベントの準備、参加、内容、広報等のあらゆる面においてN4G関与の原則（添付資料参照）が遵守されていること。
	+ サイドイベントの内容が「N4Gビジョンとロードマップ」の範囲内のものであり、世界の栄養改善に資するものであること。
	+ サイドイベントの内容が解決志向型で、エビデンスに基づいたものであり、サミットの議論に有益なインプットが期待されるものであること。
	+ 各団体は、多数のイベントを開催するよりも、少数でも質の高いイベントを開催し、可能な限り協力して成果を最大化することが推奨される。
	+ また、サイドイベントは以下のようなものであってはならない。
		- * 科学的根拠や倫理的配慮に欠く事業
			* 権威ある国際機関が発表したガイダンス等（WHOのEssential Nutrition Actionsなど）にそぐわない栄養介入を推奨する事業
			* 営利を目的とした事業等または公益性が乏しい事業
			* 政治団体、宗教団体またはそれらに類した団体が行う事業。
			* 政治及び宗教的要素が強い事業。
			* 公序良俗や道徳的、倫理的配慮に反する事業。
			* 事業開催により、特定の団体等の利益につながるおそれがある事業。
			* 主催者の事業運営能力等に疑義がある事業。
			* 開催地の法令に違反する又は違反するおそれのある事業。
			* 外交的観点から不適切と認められる事業。

**留意事項**

* 公式サイドイベントは、2021年10月1日から12月17日までの期間において開催可能です。なお，栄養サミット当日である12月7日及び8日の開催については、追って発表するサミット本体の時間付・プログラムをご確認の上、同じ時間に重複することのないようご注意ください。
* 公式サイドイベントに関して、主催者は日本政府およびN4Gサポートグループやパートナーからの資金提供、通訳、オンラインホスティングなどのサポートを受けることはできません。
	+ 公式サイドイベント開催に際しては、以下のような広報面におけるサポートが提供されます。

o N4Gブランド/ロゴの使用（使用方法を順守してください。）。

o N4Gウェブサイトの公式サイドイベント・カレンダーへのイベントの掲載。

o N4GウェブサイトおよびN4Gソーシャルメディアチャンネルでの広報。

o サイドイベントの主要な成果を、同チャンネルを通じて広めること。

**補足事項**

* + 認定後の申請書の変更については、軽微なものに限り許容されます。上記の基準に関連する変更については、随時nutritionforgrowth@gmail.com 及びtokyonutritionforgrowthsummit2021@mofa.go.jpまでお知らせください。